学校番号	３１２

令和２年度　公民科

教科	公民	科目	現代社会	単位数	２単位	年次	１年次
使用教科書	「最新現代社会」　（実教出版）						
副教材等	クローズアップ現代社会 2019（第一学習社）						

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

現代社会に生きるわれわれが直面する様々な課題は、たった一つの正解で解決されることはほとんどありません。社会で起きている様々な問題は、簡単に解決策が見つからないことがたくさんあります。そのような問題に対し、自分の頭で考えて自分なりの答えを見つけるようにしましょう。

２　学習の到達目標

知識ももちろん重要ですが、様々な資料を分析し、自らの意見をきちんと作り上げるようになること。そしてそれを論理的に説明し、相手に理解してもらえるように表現できるようになることが現代社会の授業の目標です。

３　学習評価(評価規準と評価方法)

観点	a:関心・意欲・態度	b:思考・判断・表現	c:資料活用の技能	d:知識・理解
観点の趣旨	・現代社会の基本的問題と人間に関わる事柄に対する関心を高め、意欲的に課題を追求している。	・現代社会に存在するさまざまな課題から特に重要と思われるものを自ら見いだし、公正に判断して、その過程や結果を適切に表現している。	・現代社会の基本的問題に関する様々な諸資料を新聞、雑誌、インターネット等を通して収集し、有用な情報を適切に選択して、効果的に活用している。	・現代社会の基本的問題や政治・経済分野の基礎理論に関する学び方を理解し、その知識を身に付けている。
評価方法	ワークシート 定期考査	ワークシート 課題プリント 定期考査	ワークシート 課題プリント	小テスト 定期考査

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	主な評価の観点				単元(題材)の評価規準	評価方法
			a	b	c	d		
1学期前半	わたしたちの生きる社会・青年期と自己の形成	第１章　地球環境問題 ①破壊される地球 ②地球環境問題への取り組み 第２章　資源・エネルギー問題 ①かぎりある資源 ②人口問題と食料・水資源 第３章　生命科学と情報技術の課題 ①現代医学が問う生死のあり方 ②脳死と臓器移植 ③代理出産の課題 【１青年期と自己の形成】 第１章　自分らしく生きる ①青年期とは ②自己形成の課題 ③職業生活と社会参加	○	○	○		a: 地球環境やエネルギー問題、生命倫理等に関する関心が高まっている。 b:脳死や代理出産に関して様々な考えがあることを踏まえ、自らの意見を適切に表現している c:エネルギー問題において、化石燃料の埋蔵量や可採年数などの統計資料を適切に収集、分析している d:現代社会における様々な課題に関する基本知識を身に付けている	ワークシート 課題プリント 定期考査
1学期後半	現代の民主政治	第２章　人間としてよく生きる ①宗教と人間②科学と人間 【２現代の民主政治と日本国憲法】 第１章　現代の国家と民主政治 ①民主政治の基本原理 ②民主政治のしくみと課題 ③世界のおもな政治制度		○		○	a: 近代政治や人権保障の歩み、さらに現代の民主政治に対する関心が高まっている b:近代国家の形成過程を文章や図表などで適切に表現している c:世界の政治制度に関する諸資料を収集、活用している d: 近代民主政治が作り上げられてきた歴史的過程を理解している。	ワークシート 小テスト 定期考査

2学期前半	現代の民主政治と日本国憲法	第２章　日本国憲法の基本的性格 ①日本国憲法の制定 ②基本的人権の保障 ③人権のひろがりと公共の福祉 ④平和主義と防衛問題 第３章　日本の政治機構と政治参加 ①政治機構と国会 ②行政権③公正な裁判の保障 ④地方自治と住民福祉 ⑤政党政治と選挙制度 ⑥世論と政治参加		○		○	a:様々な権利が憲法によって保障されている重要性を意欲的に追究している b:現代社会の世論形成過程とメディアのあり方について考察し、自らの意見を表現している c:日本の安全保障や米軍基地問題に関する諸資料を収集し、安保問題等の課題を分析している d: 日本国憲法の基本原則について理解し、その知識を身に付けている。	ワークシート 小テスト 定期考査
2学期後半	現代の経済社会と国民生活	【３現代の経済社会と国民生活】 第１章　現代の経済社会 ①経済社会の変容②市場のしくみ③現代の企業④国民所得⑤経済成長と国民の福祉⑥金融の役割⑦日本銀行の役割⑧財政の役割と租税⑨日本の財政の課題 第２章　経済活動の在り方と国民生活 ①日本経済のあゆみ ②中小企業と農業③消費者問題④公害の防止と環境保全 ⑤労働問題と労働者の権利⑥こんにちの労働問題 ⑦社会保障の役割			○	○	a: 個人や企業の経済活動における社会的責任について意欲的に追究している b: フィランソロピーをはじめとする企業の経済活動の在り方について公正に判断している。 c:GDP などの経済指標をメディアから収集し、日本と外国との違いを比較・検討している d:市場の仕組みを代表とする経済の基本理論を理解している	ワークシート 課題プリント 定期考査

3学期	国際社会と人類の課題	【４国際社会と人類の課題】 第１章　国際政治の動向 ①国際政治の特質②国際連合と国際協力③第二次世界大戦後の国際政治④人種・民族問題⑤軍拡競争から軍縮へ⑥国際平和と日本の役割 第２章　国際経済の動向と国際協力 ①貿易と国際収支②外国為替市場のしくみ③第二次世界大戦後の国際経済④こんにちの国際経済	○			○	a:国連などの国際機関が果たす役割とその課題について意欲的に追究している b: 冷戦終結後の国際経済に関する諸問題から課題を見いだし、公正に判断している。 c: 国連などの国際的な機構・組織の果たす役割について学習に役立つ情報を主体的に選択して活用している。 d:国際収支や外国為替など、国際経済の仕組みをきちんと理解するために必要な基本知識を身に付けている	ワークシート 課題プリント 定期考査

※　表中の観点について　a:関心・意欲・態度　　b:思考・判断・表現
　　c:技能　　d:知識・理解

※　年間指導計画（例）作成上の留意点
・原則として一つの単元（題材）で全ての観点について評価することとなるが、学習内容（小単元）の各項目において特に重点的に評価を行う観点（もしくは重み付けを行う観点）について○を付けている。